臺灣日日新報 夕刊 第一五三四九號 (木曜日) 昭和十二年十月二十一日 (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) (原簡配達) (第二版)

荒れ狂ふ怒濤の中 一糸亂れぬ監視網

將兵の士氣益々旺盛

【軍艦○○にて二十日發猪伏同盟特派員】抗日の本據廣東を中心とする南方海面に日夜監視を續けるわが○○海上部隊の諸艦艇は去る○日朝より三日二晩に亙つて風速三十米の大時化にも一糸亂れず遮斷監視の網を張りわが制海權に徹動だもさせずその任務を完全に遂行し更に○○日には司令官○○、○○兩提督が旗艦○○艦上に於いて重要會見を遂げ種々打合せを爲しデリケートにして至難なる事變時遮斷の任務を有效適切に實施するに萬遺憾なきを期するところがあつた、而してわが海上部隊の全將兵は勇揚甚しく混亂せる艦内にあつて士氣益々旺盛、既に本月上旬より襲來したノース・イースト・モンスン(北東の信風)何んのその〳〵鍛腕を振つて意氣南支の海を壓する概がある

完全に南京を制壓

十九日には三度空襲を敢行

軍事施設の爆撃を企圖

【○○十九日發同盟】我が海軍航空隊の南京空襲は十九日早朝より前後三回に亙つて長驅南京を襲撃し敵に大の打撃を與へた、即ち第一回は第一陸攻隊の○○機が○○時○○分より○○分に亙つて○○上空に來襲し敵戰鬪機の邀撃を受けたが之を撃墜破し更に○○時○○分より○○分に亙つて○○機が

○○のポケット地帯に へばりつく敵兵

密集地空爆の苦心を語る 荒鷲部隊の○○兵曹長

（○○基地にて　竹崎特派員發）過去二ヶ月間○○のポケット地帯にモグラの様に潜伏し頑強に抵抗をつづけて上海戰線にわが戰局を有利に導いた○○、○○、○○等の敵陣に對し

連日續いすくやうな猛爆撃を加へ開始とともに今や命旦夕に迫りつつある○○及び○○、○○、○○、○○等の敵陣に對し日○○○の最近に爆撃を

加へ續けてゐた荒鷲部隊中に不時着、しかも驚異的な、よく危地を　切抜けて再び名機に搭乗して勇躍基地を飛び立つ勇士の一人、○○兵曹長（愛知縣出身）を初め○○航空隊の○○兵曹（名古屋市出身）○○○○三等兵曹（同上）などのたるエキスパートが集つて○○基地に結集したばかりの○○兵曹長に搭乗しない翼の爆撃行を聞く、飛行服に固めた小柄な兵曹長と○○兵曹長、○○○○三等兵曹（愛知縣出身）○○○○三等兵曹（同上）などのたるエキスパートが集つて○○基地に結集したばかりの○○兵曹長に搭乗しない翼の爆撃行を聞く、飛行服に固めた小柄な兵曹長と○○兵曹長として

率ゐて　上海近郊に

長機偵察機に、殊に○○の密集地帯爆撃にかけては第一人者とされてゐる

私が○○にきてから○○○○を爆撃したが○○停車場の爆撃を終へて○○基地に歸投したばかりの○○○○兵曹長（名古屋市

戰時體制下の秋に
嫁ぎゆくひとへ
浪漫的な行動はつつしめ
㊚……新時代結婚讀本

昔は嫁を行く日には涙ばかりで父兄から慰めを受けられ、きつく姉迄が訓ひを受けたものです。これは日本が嫁ら家族制度の美点です、けれども世の中の変化は一日一日と進展し、近代人であり限りは、時代の波に乗り遅れぬ心掛が大切です。時代を忘れた嫁入道であってはまことしく利用、出來ぬ事柄です。そこで永年結婚の相談にあきアドヴァイスを與へて來てゐる吉原病院の大野ときよ子女史に、嫁ぎ行くひとへの言葉を贈りました。

何時の時代から嫁ぎ行くひとへ掛けの言葉に同じでありまして、漠然にも終つてしまうやうですが、特に今秋新婚になろう方々のために、私は二つの言葉を掲げます。

一つは戰時體制下であると云ふ点から、近代に生きる若い自分勝手な生活は自分達で育て行つて貰ひたいと云ふことである。今度式典や披露に際へ、花嫁方にあれこれと申すことは慎むべきであります。して、花嫁方も結婚の如き幸が出來ぬ事で恩られることでせう。

戰時體制下の秋に結婚なさう方には、よく時局の認識を持つて欲しくありません。新婚と云ふ現実の前に、ロマンティックな行動の多く出るやうなことは、非常時日本の女性としては慎みませう。人生のたのしみは年齢には関係なく、何時でも楽しむことが出來るのです。この意味から形式的の華美にも、また

國定忠次 (84)

（第十六回）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

潤れ鼠（二）

忠次郎が固定から、姿を消したその日の午後から、天候が俄しくなり、空には雨となった。雨は夜に入るほど激しかった。

雨は翌日もつづいた。上流の方の雨の量が多かつたと見え、濁り切つた川の水は刻々に増し、川のこちらの野でも、川のむかうの野でも、篠つく雨と疾風の荒狂を衝いて往来する人が殆んどない。

伊三郎は川端ひの、床の一丈二尺も高い屋敷へきて、雨戸を細目に開けて川を覗いた。

「大分ごりや増えた、暮くすると又水びたしになるぜ、なあ」

見舞に来てゐた親石が、

「でもねえ、ここになつてはゐますが、毎年々々だから慣にならあ」

「慣慣をいつたつて始まらねえ、島村に語る者にはお約束の天災だなあ」

この土地の名題喜多重非の主人は

その頃君の有力者と共に、潤れ鼠になつて、殺次の防壁に必死だつた。

伊三郎は親石を睨みて

「若え娘等は水かさに出てゐるか」

「へえ、出てます」

が、伊三郎自身が次防には出ない、といふ慢例を知つてゐる手分担には、指ひとつさしてゐない。

かういふ場が金五次の腕子で役に立つ人を数名した通称侠客太、殺し屋組といふ慢慢素人の貴元を、島村といへば伊三郎といふ世間の眼を晒らせた、一ヶの国になつてゐる。

蒼いやうになつた川を睨めてゐる伊三郎に、親石が

「なが納まつたら弱ろ、魚捉三でもやりませうぜ」

「親石。よう公を呼んでくれ」

よう公とは鼠の入りの悪と約名の三下奴。

「へい。おう、よう公！」

呼んだが聞えない、で、又

「よう公、仕掛がねえ、雨の音で聞えねえ」

起つて行つた親石が、駆け下へ出て、住居の方へ大盤で、

「よう公！」

返事がない。

「よう公！」

又、大盤をあけかけ、親石が、ぎョッとして盤を引き、

「忠次、大変だ！」

と、いつて座敷甲を歩さはしめた。ここには獲物がないのである。

よう公はがた〳〵顔へながら

「忠次で？　幾分、忠次が来たあ！」

日を醒のやうに開いて驚つた。

「何、忠次だ！」

伊三郎がぎょうとした、その脇で親石が

「しまうた！」

と、いつて座敷甲を歩さはしめた。ここには獲物がないのである。

さすが伊三郎はにッと笑つた。

「忠次が来たのか、ふうん、さうか」

とびくともしない。

「忠次だつて？　よう公どうやねえか。おいよう公、どうした。痛痢か、おい醒りしやがれ若い者が何のザマだ」

よう公は鼠を抱つてゐたらしい親石に引き起されるとはツと正気づき、棒者の鬼が蹴つ知く

「親分ツ——親分ツ」

と、川端の座敷へ踊れ込んだ。

「醒々しい奴だなあ、醒かにしろ」

伊三郎は国をまだ出てゐる。

「親分ツ」

雨音に消げられ、左程に思はなかつたが、よう公の姿が常でない、と、気がついて伊三郎が怖い眼をして振返り

「よう公」

「その面はどうした、醒でゐるぢやねえか」

「醒られたんです、ぼかんと、えへ」

「だれに？」

よう公の顔半分が、後には紫色になりさうに醒てゐる。

親石はよう公の役からついて、治化てゐるよう公だけに、又いつもの悪戯をやつてゐる、と、伊三郎に醒果してゐたのが、いやさうでないと聞かついて

「どうしたんだ、よう公、早く云へ」

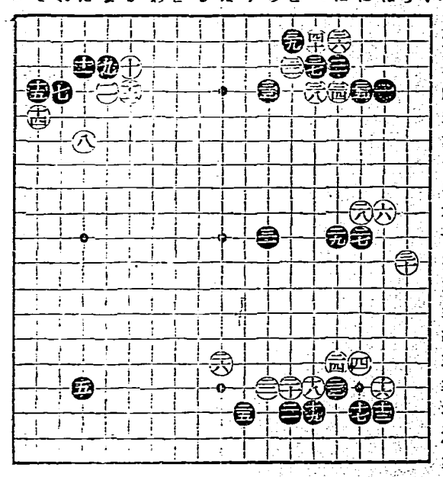
と、ぞくりと寒くなりながら、叱るやうに促がした。

女文字ニュース

△内閣参議ノハジメテノ會合ハ十九日首相官邸デオコナハレマシタ。首相カラ各參議ノケフリヨクヲモトメ杉山、米内兩大臣カラ北支ト上海ハウメンノ戚況ヲセツメイシマシタ

△ソガ海軍航空部隊ハ十九日モ南京ヲクウシユウシテ飛行場ヤ軍用レッシャヲバクゲキシマシタ。敵ハヲガ空軍ガヒルモ夜モクウシユウスルノデスッカリオビエキッテキマス

有段者十人抜碁戰（第二次戰）（四局ノ一）



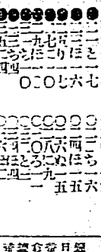
十月の北天の星座

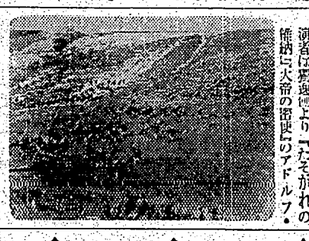
三段 稻澤克忠
目白三勝目二氏澤
三喜 水初段 先

（本社主催）

問題の巨篇 "旅順港" 近く國際館で上映

支那事変勃発と共に国民の全関心は挙げて皇軍活躍の全文字に注がれ今や国家総動員の非常時局に際会せる我が、世界戰史に録なき武勲を録した一〇三高地の攻略を描いた東和商會の「旅順港」は九月第一週初めを目標に一路打切られ





メガホン塔

▲名誉の戰死者の面前の現況、會場に名刺受付を設置して下さいまして十餘人の資料をうけとつて下さいました（会員各自宛）▲會員諸君を數のため一々名刺に受付けないとのことです、また名刺受付を會員諸君では取扱はないさうですから各自御所定の會員へ提出されたしとのことです

商況（二十日）

臺灣正米市場前場

二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
十一月二期　一〇、六五　一〇、六五　一〇、六五　一〇、六五　一〇、六五
二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（前場）

二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（後場）

二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六四　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（後場）▲大阪期米一生一同断、豚産は仁田組買持整理売を頭ふ（名兵組）▲綿糸高値利益を頭ふ（名兵組）▲綿糸高値利益を頭ふ（名兵組）▲綿糸高値利益を頭ふ（名兵組）▲綿糸高値利益を頭ふ（名兵組）

大阪短期前場

日紡　三五九、八　同新　三五〇、〇
富士　三五六、〇　同新　三四九、〇
大紡　三五九、六　同新　三五一、〇
東紡　三五九、六　同新　三五一、〇
帝人新　二一六、〇　同新　二一五、〇
倉紡　二一五、〇　同新　二一四、〇
日立　二一七、〇　同新　二一六、〇
日産　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日曹　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日窒　六八〇、〇　同新　六八〇、〇
日鉱　九一、〇　同新　九一、〇
満電　五三、〇　同新　五三、〇
東電　四〇、〇　同新　四〇、〇
大同　四二、〇　同新　四二、〇
東レ新　九三、〇　同新　九三、〇
東レ　八四、〇　同新　八四、〇
東拓　五九、〇　同新　五九、〇
北拓新　五二、〇　同新　五二、〇

大阪長期前場

日紡　八四、二　同新　八四、二
富士　七九、〇　同新　七九、〇
大紡　八四、二　同新　八四、二
東紡　八四、二　同新　八四、二
帝人新　一四、〇　同新　一四、〇
倉紡　一三、五　同新　一三、五
日立　二四、〇　同新　二四、〇
日産　一五、〇　同新　一五、〇
日曹　一五、〇　同新　一五、〇
日窒　一五、〇　同新　一五、〇
日鉱　二一、〇　同新　二一、〇
満電　一一、〇　同新　一一、〇
東電　九、〇　同新　九、〇
大同　九、〇　同新　九、〇
東レ新　二一、〇　同新　二一、〇
東レ　一九、〇　同新　一九、〇
東拓　一三、〇　同新　一三、〇
北拓新　一一、〇　同新　一一、〇

東京銀行資株

（前場）　一〇、〇　同新　一〇、〇
（後場）　一〇、〇　同新　一〇、〇

東京國債前場

第一回分利　一〇、三五　同新　一〇、三五
第三回分利　一〇、三五　同新　一〇、三五
第四回分利　一〇、三五　同新　一〇、三五
（後場）　一〇、三五　同新　一〇、三五

大阪清算前場

一節　一〇、三五　同新　一〇、三五
二節　一〇、三五　同新　一〇、三五
三節　一〇、三五　同新　一〇、三五

大阪砂糖現物

三溝（OBB）　九〇、〇　同新　九〇、〇
分蜜（M3）　八〇、〇　同新　八〇、〇
（後場）　九〇、〇　同新　九〇、〇

神戸豆粕前場

十一月限　五一、〇　同新　五一、〇
十二月限　五一、〇　同新　五一、〇

大連特産前場

大豆現物　六六、七　同新　六六、七
十月限　三〇、〇　同新　三〇、〇
十一月限　三〇、〇　同新　三〇、〇
十二月限　三〇、〇　同新　三〇、〇

大阪綿糸前場

十月限　一二〇、〇　同新　一二〇、〇
十一月限　一二〇、〇　同新　一二〇、〇
十二月限　一二〇、〇　同新　一二〇、〇

大阪綿花前場

十月限　五七、一二　同新　五七、一二
十一月限　五七、一二　同新　五七、一二

大阪人絹前場

十月限　六八、〇　同新　六八、〇
十一月限　六八、〇　同新　六八、〇

横濱生絲前場

十月限　九八、〇　同新　九八、〇
十一月限　九八、〇　同新　九八、〇

潮汐

（日）　午前　午後
（月）　午前　午後
（火）　午前　午後
（水）　午前　午後

大阪期米前場

申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（前場）

二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（後場）

二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

東京短期前場

日紡　三五九、八　同新　三五〇、〇
富士　三五六、〇　同新　三四九、〇
大紡　三五九、六　同新　三五一、〇
東紡　三五九、六　同新　三五一、〇
帝人新　二一六、〇　同新　二一五、〇
倉紡　二一五、〇　同新　二一四、〇
日立　二一七、〇　同新　二一六、〇
日産　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日曹　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日窒　六八〇、〇　同新　六八〇、〇
日鉱　九一、〇　同新　九一、〇
満電　五三、〇　同新　五三、〇
東電　四〇、〇　同新　四〇、〇
大同　四二、〇　同新　四二、〇
東レ新　九三、〇　同新　九三、〇
東レ　八四、〇　同新　八四、〇
東拓　五九、〇　同新　五九、〇
北拓新　五二、〇　同新　五二、〇

東京長期前場

日紡　八四、二　同新　八四、二
富士　七九、〇　同新　七九、〇
大紡　八四、二　同新　八四、二
東紡　八四、二　同新　八四、二
帝人新　一四、〇　同新　一四、〇
倉紡　一三、五　同新　一三、五
日立　二四、〇　同新　二四、〇
日産　一五、〇　同新　一五、〇
日曹　一五、〇　同新　一五、〇
日窒　一五、〇　同新　一五、〇
日鉱　二一、〇　同新　二一、〇
満電　一一、〇　同新　一一、〇
東電　九、〇　同新　九、〇
大同　九、〇　同新　九、〇
東レ新　二一、〇　同新　二一、〇
東レ　一九、〇　同新　一九、〇
東拓　一三、〇　同新　一三、〇
北拓新　一一、〇　同新　一一、〇

東京期米前場

申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
申限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（前場）

二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

（後場）

二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五
二期先限　一〇、六二　一〇、六五　一〇、六三　一〇、六五　一〇、六五
十一月限　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五　一〇、七五

東京長期前場

日紡　三五九、八　同新　三五〇、〇
富士　三五六、〇　同新　三四九、〇
大紡　三五九、六　同新　三五一、〇
東紡　三五九、六　同新　三五一、〇
帝人新　二一六、〇　同新　二一五、〇
倉紡　二一五、〇　同新　二一四、〇
日立　二一七、〇　同新　二一六、〇
日産　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日曹　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日窒　六八〇、〇　同新　六八〇、〇
日鉱　九一、〇　同新　九一、〇
満電　五三、〇　同新　五三、〇
東電　四〇、〇　同新　四〇、〇
大同　四二、〇　同新　四二、〇
東レ新　九三、〇　同新　九三、〇
東レ　八四、〇　同新　八四、〇
東拓　五九、〇　同新　五九、〇
北拓新　五二、〇　同新　五二、〇

東京短期前場

日紡　三五九、八　同新　三五〇、〇
富士　三五六、〇　同新　三四九、〇
大紡　三五九、六　同新　三五一、〇
東紡　三五九、六　同新　三五一、〇
帝人新　二一六、〇　同新　二一五、〇
倉紡　二一五、〇　同新　二一四、〇
日立　二一七、〇　同新　二一六、〇
日産　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日曹　六五〇、〇　同新　六五〇、〇
日窒　六八〇、〇　同新　六八〇、〇
日鉱　九一、〇　同新　九一、〇
満電　五三、〇　同新　五三、〇
東電　四〇、〇　同新　四〇、〇
大同　四二、〇　同新　四二、〇
東レ新　九三、〇　同新　九三、〇
東レ　八四、〇　同新　八四、〇
東拓　五九、〇　同新　五九、〇
北拓新　五二、〇　同新　五二、〇

百花撩亂たる——滿天の星を描く——計り知れざる宇宙の大設計（下）

★★★★★★

偉大の世界から離れて一歩科学の世界に立つて、全天の星を眺めたならば、どうであらうか、ここにも、また、異つた意味に於て星座の神秘を感ずることが出来るのである。さて、星の数はいくら位あるものか、これを仮星を仰ぐ時に誰しもまづ頭に浮ぶ問題であらう。今日までの調査に依れば、大体二十億近くの星が存在してゐるといふが、吾々の目に映する星の数は約六千、これについて、かつて米国の科学雑誌が報道したところに依れば、肉眼で見られる星の数は五千六百九十一、この中で北半球から見よくよく見えるもの二千八百八十三、南半球からよく見えるといふ、従つて、地球上の如何なる点に在つても、吾々は最多二千の星を眺めることが出来るわけである。

〃　〃　〃

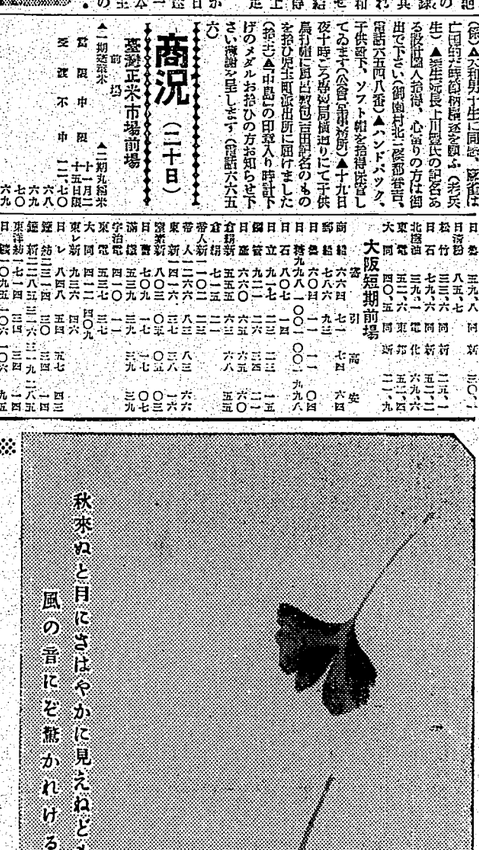
これから秋期けて行くに従つて星の輝きはよく見えるが、いつた星は何が故に輝くであらうか吾吾の住む地球を包囲する大気は約一百キロの厚みの層を為してゐるが、これらの層を通過する時、大気の層状個所に遭ひたりするために、キラキラと輝いて見えるのである、これを文学的に見れば、星は瞬くが故に美しの美を発揮するわけである、また、星の明暗、明の明星として知られた明星であることは、いふまでもなくこれは金星である。あの金星の姿は人の世に興へる天文学的清潤な光りである。一代の文豪新渡戸稲造博士の詩歌の中に「大白船に帆つて、明月に似たり」と讃美した大白は金星であつて、これこそ、空を仰ぐ者誰しも知つてゐるほど美しく且つ大衆的な星である。星の光りは全く面白い、そして大きな光りの強い星ほど数が少く、微かなものほど数が多い、星遠鏡に依れば二十億星位までの微かな星まで見ることが出来る、しかし吾々の肉眼で見られるのは六等星止りであるが、それから先のものになるとその数は加々多い、例へば一等星は一万二千六百七十五個あつてゐるが、それが八等星となると、五万四千四百八十二個のをきゝ数へ尽難する〃　〃　〃

銀河帯では二十三、四日前月頃内に「旅順港」のスチール写真を開催する事となつてゐる

ウオールブリュックとデ・ランスの二人より発明の家に不良少年」のダニエル・ダリューが出演し、「ラ・バタイユ」にプアリニョルのニコラシュ・アルカシュが監督に当つた、その製作に当つては日本の光線ある戦果を取つてゐる点に日本式への徹底と信頼の念を置き、クライマックスの二〇三高地の激戦シーン撮影に当つてはブルガリア国政府から二個師団の軍隊を借り受け、同師団内にロケ地の物色し、二個月のロケを行つた、その間一個師団された銀塩二万五千餘名に一万餘の撮影で使用した延べ約数名の兵隊が参加した、また各兵隊では取扱はないさうですから各自御所定の會員へ提出されたしとのことです

お肌に榮養を

秋來ぬと目にさはやかに見えねども風の音にぞ驚かれける



洗顔後に

水分を拭いたらお忘れなくレートクレームをお顔にもお手にも伸して下さい！適度の潤ひは、肌アレを防いで、生氣の溢れる青春の若肌を創ります。

外出の——

お化粧下には必らずレートクレームを……白粉が素晴らしく良くツキ、明朗なお化粧が一日中崩れず永持ちするので、大評判です！

お寢み前に

必らず白粉や汚れを落し、レートクレームをつけてお寢み下さい！豐富な榮養に小ジワ、タルミは解消し、翌る朝見違へる様に柔軟な若肌になります！

魅力の若い肌

レートクレーム

臺灣日日新報 (木曜日) 第一万三千四百九十九號 昭和十二年十月二十一日 (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報 (第二版) (原稿配信)
本日夕刊共十二頁

企畫院の腕試しは 北支那の新經濟機構

愈よ廿五日店開き

【東京二十日發同盟】企畫院は官制公布と共に二十五日店開きをするが設置當初は新機構たるべき協同體經濟に關しこれが政府の眞のブレーン・トラストたるべき指導の下に活動するや如何に

【東京二十日發同盟】企畫院は官制公布と共に二十五日店開きをするが設置當初は新機構たるべき協同體經濟に關しこれが政府の眞のブレーン・トラストたるべき指導の下に活動するや如何に

民間の知識も吸收

樞府本會議に於ける質疑應答

【東京二十日發同盟】二十日の樞府本會議においては經濟關係に付質疑があり、池水・黒田兩委員と兩關係閣僚委員との間に左の如き質疑應答が行はれた

問　企畫院に民間の參與を廣くしたのは可なるが、今日の如き時局にては單に民間の知識を參考程度の足らざる所を補ふべき必要あると思ふが如何

答　企畫院參與は今日まで

上海の敵陣動搖

三ヶ月固守の夢破れ 一部は崑山へ退却開始

【上海前線○○にて廿日發同盟特派員】○○部隊に投降して來た敵捕虜の言に據れば大場鎭正面の敵兵は第十六師を中心に各師より急派し來れる兵力集結し居り狹小なる前面を優勢な兵力を以て嚴重に防禦し少くも三ヶ月は現在の線を固守し得ると誇稱してゐたが連日のわが空爆猛撃の爲め士氣は著しく沮喪し既に其の一部は崑山方面へ退却を開始せるものもあると云はれる

戰友が華々しい弔合戰

戰死の知らせに勇士奮起

【上海二十日發同盟】十九日午後五時過ぎ江灣正面の敵陣地に於ける友軍の戰死の知らせに勇士奮起

戰死の知らせに勇士奮起

【上海二十日發同盟】十九日午後五時過ぎ江灣正面の敵陣地に於ける友軍の戰死の知らせに勇士奮起

正田機、敵陣中で自爆

戰友が華々しい弔合戰

【上海二十日發同盟】十九日午後五時過ぎ江灣正面の敵陣地に於ける友軍の戰死の知らせに勇士奮起

遺外國民傾節の出發

【上海二十日發同盟】二十日午前八時半頃上海附近を猛爆撃

【上海二十日發同盟】二十日午前

井上新軍務局長の略歷

【上海二十日發同盟】二十日午前

敵部隊逆襲

月光の下で大激戰

【上海二十日發同盟】○○機械化部隊は十九日午後九時を期し二面に總攻撃を開始、○○クリーク對岸の敵は猛烈な機關銃火をもつて大々的に逆襲を試み來り且つ其の下に後續部隊は間斷なく二十日朝までに數回に亘つて逆襲を敢行したが我が勇猛なる將兵は之等悉くを撃退し二十日午前七時までに敵の遺棄死體は○○○餘に達した

敵陣を反復爆撃

上海で海軍航空隊

【上海二十日發同盟】海軍航空隊は十九日午後○○○

鐵を節約せよ
非常時下の 鐵饉對策
五十噸以上の使用は許可を要す
軍需外は事實上困難

【東京發二十日發本社特電】非常時下の鐵鋼統制の對策として政府は鐵材節約の急を要する事態に鑑み、鐵鋼（一）建築物築造許可規則（二）鐵鋼（一）作物築造許可規則を發布、省令として施行五十噸以上の鐵を使用する建築物の一般に供するもの」以外の一般建築工事は、今後原則として全國的に工事を許可せぬことになつた　五十噸以上の鐵材を使用する建築物は十月一日現在で基礎工事が完成したものに限り許可を與へるが、基礎工事未了のもの及び新たに一月に着手する場合は地方長官に許可を願出る規定だが時局特殊關係に鑑みて一切許可せぬ建前になつてゐる　この許可された建物は建築用の鐵材以外は売と一切の建築資材も殆んど全國で七八百を數へてゐる

臺灣でも實施
鐵鋼工作物は勝手に造れぬ
きのふ・府令で發布

【東京發二十日發本社特電】非常時下の鐵鋼統制の對策として政府は鐵材節約の急を要する事態に鑑み、鐵鋼（一）建築物築造許可規則（二）鐵鋼（一）作物築造許可規則を發布、省令として施行五十噸以上の鐵を使用する建築物のうち「國家の用に供するもの」以外の一般建築工事は、今後原則として全國的に工事を許可せぬことになつた　五十噸以上の鐵材を使用する建築物は十月一日現在で基礎工事が完成したものに限り許可を與へるが、基礎工事未了のもの及び新たに一月に着手する場合は地方長官に許可を願出る規定だが時局特殊關係に鑑みて一切許可せぬ建前になつてゐる　この許可された建物は建築用の鐵材以外は売と一切の建築資材も殆んど全國で七八百を數へてゐる

【東京發二十日發本社特電】非常時下の鐵鋼統制の對策として政府は鐵材節約の急を要する事態に鑑み、鐵鋼（一）建築物築造許可規則（二）鐵鋼（一）作物築造許可規則を發布、同日から之が實施に關する府令（鐵鋼（一）作物築造許可規則）の公布を見、十月一日より實施されることとなつた、本令に依れば鐵筋コンクリート造、鐵骨鐵筋コンクリート造、鐵骨造又は鐵筋コンクリート造（鐵骨鐵筋又は鐵筋コンクリート造を含む）築造せんとする者は所轄廳又は警察官吏の許可を受けることとなり特別の場合として認可を得ずして工事に着手し得る場合を除く外、許可を受けざる者は所轄廳又は警察官吏に於て工事の中止を命じ又は原狀回復を命ずることを得、又は使用を禁止することを得、本令に違反したる者は拘留又は科料に處せられ、又は工事の中止又は原狀回復を命ぜられたるに拘らず之に應ぜざる者は拘留に處せられ、又は二百圓以下の罰金に處せられる、本令は臺灣總督の指定する鐵鋼の工作物（建築物を含む）築造に之を適用する

鐵鋼の範圍

一、鐵鋼の重量が十噸以下の工作物の築造に付ては此の限りでない、右の許可を受けんとするものは一、工作物の位置其他必要事項を記載せる申請書を所轄廳又は警察官吏に提出すべきである、但し官廳又は警察官吏の發行の際現に基礎工事を終了するものは本令による許可は要しないが施行の日より一週間以内に申請でる必要がある

二、許可を要しない工作物（二十五噸未滿）

一、許可を要する工作物

二、許可を要しないものは許可を要するのであるが大約左の如きものは許可除外のものと考へらる

イ、百貨店、料理店、劇場、待合其の他之に準ずるもの

ロ、集會場、倶樂部其の他に於て多數の人を收容するもの

ハ、住宅、銀行、社寺、アパート其の他之に準ずるもの

ニ、貴重品其の他の不燃質の製造所、藥品等

右の如く本令の公布は當初より廣範圍に於て適用されたる鐵鋼の需給調節を目的とするものであるから一般に於ても此の國策順應に留意さるる樣望して已まず

新興工業都市
宇部の躍進ぶり
臺北着任の木村臺纖所長談

臺北着任の木村臺纖所長談　臺纖の臺北出張所長として新に着任した木村榮氏（氏は十一月に開催の台灣化學工業定時總會で同取締役に就任を約束されてゐる人であるが、前任地宇部の工業と月本硫酸曹達及宇部の發展に就き次の如く語つた

私は永らく日本曹達につとめ昭和八年四月金瓜石鑛山を目標で選擇工作の際に燃料關係長として來臺したことあり、昨年五月日本曹達の日

ホテルと旅館

(三)

インチキ名を止めよ

萩原朔太郎

要するに日本旅館は、その「家代」という言葉の中に、今日尚旨の封建時代を傳承して居る。外国流のホテルは、そこへ行くと感覚的に近代的で、時代の個人主義、思想と一致してゐる。

ホテルは決して旅館で客の風來機嫌をとたり、人によつて態度を變更したりするやうなことをしない。ホテルは靴に、一人宿、二人宿、バス付室の區別があるのみで各人すべて同一樣に無差別平等である。

そして客側の心配は勿論なく、屋人の方からは一切と干渉して來ない。その代り客側は自由であり、勝手に食つた分を拂へばすむ。こんな便利の點はないのだ。

×

然しまく日本人は嚴してあまりホテル生活を好まない。そしてそこには理由があるのだ。現代の日本は、ホテル生活から旅館の習慣的生活を聯想する。先づホテルの入口で、旅客名簿に記名してから、ボーイに連れられて階段を上り、荷物と一緒に狹い部屋へ投げ込まれる。ボーイが鍵をかけて去つた後では、四角の箱の中に閉じ込められた様子を自覺にして、所在なく寂しい心を白茶間を見て居るばかりだ。しかも導く家の離れ、孤獨旅に出て見知らぬ部屋に一人で居るのだ。こんな不愉快つもなく、その上殺風景である。考へても見よ、廣に來て、見知らぬ部屋に泊り、そして自分のすぐ隣室には、全く性質のわからない人が居てゐる、しかもその隣室との境は、いつでも扉一枚——一寸手を動かしさへすれば——今にも開けられるやうに出來てゐるのだ。これほど不安で氣味の惡いことがどこにあらうか。

かうした一間に宿る時に、僕はいつも音の心臓が不可解になる。晉は日本の旅館が、すべて皆かうした間取りで出來てゐた。そしてすべての人々が、何等の不安も恐怖もなく、平氣でそこに寢泊に出來ない。從てそれを理解できない歐米の近代人の方が病的であるのだらうか。

×

これは友人に聞いた實話であるが、ある男若い新婚の夫婦をつれて旅行に出、一夜泊まりの旅館に泊つた。夫婦との間には、用意して行つたアマ戸をかけ、安心して寢床に入つた。所が夜中にふと目をさまして見ると、戸の上から二つの黒い眼玉が覗いてゐる。驚いて見ると、隣室の客が梯子にのぼつて、戸の上から、細い一本の穴を穿ち、そこから覗き込んでゐたのだ。

僕は、この話を聞いて、病床に居る老人を絞殺する佛の話を思ひ出した。實際この世間といふものは、なさうな無用の物ばかりで充ちてゐるから、當分の間は不氣味な日本の旅館に泊まりたくない。

×

しかし近頃は、旅館の經營が嚴しくなつたので、たいていの旅館は、洋室と和室の兩方を備へてゐる。和室の方は、從來の旅館と同樣に、疊敷きの部屋に、床の間があつて、ふとんを入れて寢るのであるが、洋室の方は、ベッドを置いて、ホテルと同樣に寢るのである。

洋室の方は、ホテルと同樣に、ベッドを置いて、ホテルと同樣に寢るのである。

面の理由は主としてやうなものであるが、新しい進歩的な上の意識として、習慣に强制されて居るのであるから、こんな感情のインチキは止めてもらひたい。そのために多くの旅客が、どれだけ間違ひの不便をうけるか解らない。僕も三回この手にかかり、ホテルのつもりで日本旅館へ連れ込まれた。驚が立つたので「ここにホテルがあるのだ」と聞いてやつたら、番頭の親しく申込に來たやうな挨拶を出して、これがホテルですと平氣で答へたには驚いた。

ホテルといふ言葉を、西洋館と思ひちがへてゐるのは、無知の誤解であるが、ホテルの經營はまた嚴しく、客側に對して、日本の旅館はまた嚴しくない。近頃は、ホテルの營業方針として、客の氣ままに任せ、外人の遊客を多く招くために、何事とか放任主義で取締つて、この種の似而非ホテルを跋扈させてもらひたい。

ポーランドの文學風景

(上)

國家再建のポーランドのプログラムにおいて、ポーランドを二度の國家に再び取戻した男女の世界主義の方向が放棄され、獨立國民的方向が强調されてゐる。

「祖國自身を守れ」が國民に與へられたスローガンで、今日と同樣昨日のポーランド人の團結的生活を顧べ、それの中に本質的にポーランド的である要素を求め、それらを發展し、それらの上に新しき國家觀を築けといふのである。それ故、ポーランドの文學創生活における要素を調べた結果、復興しと國家の礎石として用ひられるべきものが農民と敎會と海洋とであることは、今日のポーランドの文學に顯著に現れてゐるでも、別に驚くに當らないが、さらにあらゆる方向において、これら三つのものがポーランドで營かれてゐるものに一致した人類の精神と發展し始めてゐる證左がある。

例へば昨春突然の「農民の一團」として書かれた二冊の大作品「農民の思ひ出」が、一九二六年のノーベル賞文學賞を獲得した當時、ワルソーの主要な作家たちの會議で推薦された。同時にワルソーの文藝批評の權威者たちは、ゾファ・コサックの「十字軍の兵」として、その同じ年の最も興味ある書として賞讃してゐる。これはすべての時代の敎育の寫た目的をもつ新しい現象の顯著である。

その間に等しく新聞、民衆、各方面から賞讃を浴びたのは、メルヒオア・ウアンコウイツチの「メテウクの道にて」である。これは、パテウクに扮するドイツ人を配した上地に、ポーランド人の思想を探すのである。

×

農民は古い間ポーランド文學に現れた、農民は敎敵の中では最も

讀書相談

△陸軍文人會員の發行所である日本會員通信社の所在地をお知らせ下さい（高雄市旭町一ノ一〇 O）

○東京市芝區田村町四ノ多ビル内日本會員通信社です

△先輩と三木出版屋とは何處にありますか（花蓮港 新生）

○本店は東京市日本橋區通一ノ六です。臺北にも營業所一ノ北海道ビルに出張所があります

△總督府圖書館藏書の「和漢圖書分類目錄」は全部で何册ですか、また申込所はどこですか（三峽 李生）

○同目錄は全六册で、そのうち第一册だけが刊行されて居ります。第一册だけの刊行されて居ります。第一册だけの刊行されて居ります。第一册だけの